

実践研究委員会 活動内容について

○委員会の設置の意図、活動実績や経緯

実践研究委員会は、社会福祉実践を理論化し、社会福祉士の実践能力向上及び研究能力向上に貢献することを目的としている。実践研究発表会を開催し、様々な課題に取り組む社会福祉士の実践を検討し、支援の質の向上につなげる機会とすることを旨とする。

<2023 年度 活動実績>

実践研究発表会（2024年2月23日 ふれあいランド岩手、オンライン（Zoom）ハイブリット開催）

発表者6名（中部ブロック1名、胆江ブロック1名、虐待対応専門職委員会1名、基礎研修修了者3名）

○委員会活動計画

1 委員会の開催（年2回）

2 実践研究発表会（2月下旬）

発表者 6名（ブロック会員2名、委員会1名、基礎研修修了者3名）

発表者の資料確認、発表会当日の運営

3 日本社会福祉士全国大会 社会福祉学会分科会への発表者推薦

実践研究発表会での発表者より1名を日本社会福祉士全国大会の発表者に推薦

4 研修会での運営協力

ソーシャルワーク三団体合同研修会